

超高齢者社会における 住まい・公共空間の形態とその運用

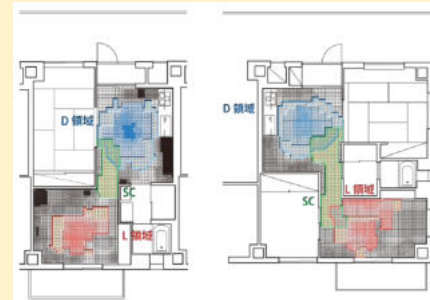


佃 悠

都市・建築学専攻・准教授
(出身：福岡県私立明治学園高等学校)

建築の使われ方から、住みやすく使いやすい新しい建築の形を考えます。

超高齢社会において住民の孤立化を防ぎ、コミュニティ形成・維持に資する新しい住宅や公共空間の形態とそのマネジメント手法の確立を目指しています。



リビングアクセス型住宅の
家具密度図



東日本大震災被災地で実現した
共助型災害公営住宅